

## 第10回 奈良市子ども・子育て会議子ども条例部会 会議録

開催日時	平成30年3月27日（火）午後1時30分から午後2時20分まで		
開催場所	奈良市役所 北棟6階 第22会議室		
出席者	委員	浜田部会長、岡田委員、金野委員、栗本委員、福原委員、須川委員 【計6人出席】	
	事務局	<b>【子ども未来部】</b> 中川子ども未来部次長、川尻子ども未来部参事、真銅子ども政策課長、大前こども園推進課長、栗山保育所・幼稚園課長、小澤子ども育成課長、野儀子育て相談課長 <b>【保健所】</b> 嵯峨健康増進課長 <b>【学校教育部】</b> 東畑学校教育課長 坂本いじめ防止生徒指導課長 鈴木地域教育課長	
開催形態	公開（傍聴人 0人）	担当課	子ども未来部子ども政策課
議題 又は 案件	1 報告事項 （1）平成29年度奈良市子ども会議について 2 議題 （1）奈良市子どもにやさしいまちづくり条例第17条の検証について		
決定又は取り 纏め事項			
<b>議事の概要及び議題又は案件に対する主な意見等</b>			
1 報告事項 （1）平成29年度奈良市子ども会議について ・事務局より、平成29年度奈良市子ども会議報告書について説明を行った。			
2 議題 （1）奈良市子どもにやさしいまちづくり条例第17条の検証について ○岡田委員 ・放課後子ども教室について、校庭開放等をされていますが、やり方の工夫や実態を考えながら、もう少しいろいろなかたちのものがあっていいように思います。			

○須川委員

- ・学校や地域の図書館を開放したり、公民館を積極的に活用してはよいのではないかと思います。

○栗本委員

- ・事業者として感じていることとして、例えば、事業のボランティアスタッフも高齢化が進んでいて、今後の人材確保の点からも、若い人たちに参加してもらうことが重要だと感じていますが、行政の施設を利用する場合、規制がいろいろあり、若い人たちを事業に巻き込む妨げになっているのではないかと感じます。
- ・情報発信にしても、情報の整理や、情報を必要としている人に届ける道筋の仕組みが必要ではないかと感じています。

○福原委員

- ・居場所を提供するにあたって、安全で安心できる居場所という意味では、そこまでの移動が一番リスクが高いと思います。そういう意味で、移動を少なくするために学校を居場所として活用することができればいいと思います。

○金野委員

- ・今、子どもの居場所づくりとしては学校が一番活用しやすいと思います。学校としてはなにかトラブルがあったときの責任もあり、慎重になられていると思いますが、地域の自治会や社会福祉協議会等と連携して、できるだけ学校に責任がいかないようにしながら、地域からも子どもを支援するというかたちで学校と関わって、放課後子ども教室のようなかたちで応援できるような制度を作り、放課後に子どもが自由に遊べるような方法ができたらと思います。

○浜田部会長

- ・第17条に照らして、今後、奈良市でこんな取組をしてくださいという意見が出ましたので、これをまとめながら、今後の課題について、子どもの居場所・遊び場とはなにかといったこと、どういう方向性で取り組むのか、新たなものをつくるのか、既存のものを生かすのかなども報告書にまとめていきたいと思っています。また、中高生の課題も盛り込めたらいいなと思います。

資料	【資料1】奈良市子ども・子育て会議子ども条例部会委員名簿 【資料2】平成29年度奈良市子ども会議報告書 【資料3】奈良市子どもにやさしいまちづくり条例検証スケジュール案 【資料4】奈良市子どもにやさしいまちづくり条例第17条関連事業について
----	---